

令和3年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第4回を開催

令和3年12月20日(月)、令和3年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第4回を開催し、17名の参加がありました。

栃木県農業試験場いちご研究所職員から『とちぎが生んだ新品種「栃木 i37号：とちあいか」』と題して、いちごの試食といちご消費者調査、講義がありました。

初めに、2種類のいちごの試食を行い、外観(形・色・つや)、甘み、酸味、食感等を観察した結果をいちご消費者調査に記入し提出していただきました。

講義では、いちご生産の歴史、主要品種の特徴、品種開発の説明を受けると共に、栃木県が「いちご王国」である理由、いちごの素晴らしさ、新品種開発の苦労、「いちご王国・栃木」の取り組みなどについて学んでもらいました。

講義終了後、4回の講座全てに参加した受講者に対し、「食と農の伝道師認定証」の授与を行いました。

